

栃木県がん対策推進計画(4期計画)について

栃木県がん対策推進協議会

令和8(2026)年1月30日(金)

栃木県保健福祉部健康増進課

栃木県がん対策推進計画(4期計画)(概要)

【計画期間：令和6(2024)年度～令和11(2029)年度】

計画策定の趣旨

- ◆ 県内では、令和元(2019)年には、15,000人を超える方が新たにがん罹患し、5,700人を超える方ががんで亡くなっている状況であるが、これまでの取組等により、がんの75歳未満年齢調整死亡率は低下し、5年相対生存率についても6割を超えるなど、がんの予防や治療を取り巻く環境整備は進んできている。
- ◆ がんの生存率の上昇に伴い、がん患者及びその家族ががんになっても安心して生活できる社会の構築がこれまで以上に求められてきており、悩み・負担等への相談支援、緩和ケア、治療と仕事の両立支援、さらに、小児・AYA世代や高齢者をはじめとしたそれぞれのライフステージに応じた支援など、個別具体的な対応が必要とされている。
- ◆ 自治体や医療機関、関係団体等との密接な連携の下、がん患者及びその家族に関する県民の理解が深められ、地域社会全体で支え合うための取組を推進するため、新たにこの計画を策定する。

全体目標

県民一人一人ががんの理解を深め、がんの克服を目指す社会を構築する。

基本方針

「がんの予防及び早期発見の推進」を基本として、がん患者等の状況や地域の実情に応じ、「がん医療の充実」を図るとともに、「がん患者等を支えるための環境づくり」を推進するため、県、市町、県民、事業者、医療関係者等が一体となって、がん対策を総合的かつ計画的に推進する。

栃木県がん対策推進計画(4期計画)(概要)

基本的枠組み

I がんの予防及び早期発見の推進

1 がん予防

- (1) たばこ対策
- (2) 生活習慣の改善
- (3) 感染症対策

2 がんの早期発見の推進

- (1) がん検診の受診率向上
- (2) がん検診の精度管理の促進
- (3) 職域における取組の促進

II がん医療の充実

1 がん診療体制の充実

- (1) がん医療の均てん化
- (2) がん医療の集約化

2 がんと診断された時からの緩和ケアの推進

- (1) 緩和ケアの充実
- (2) 地域における緩和ケア提供体制の整備

III がん患者等を支えるための環境づくり

1 相談支援・情報提供等の推進

(1) 相談支援・情報提供の充実

- ア がん相談支援センターの活用向上
- イ 相談支援体制の充実
- ウ 情報提供の推進

(2) がん患者等の就労支援

- ア がん患者等が働きやすい職場環境づくり
- イ 就労支援体制の充実

(3) その他の支援

2 ライフステージに応じたがん対策

(1) 小児・AYA世代のがん対策

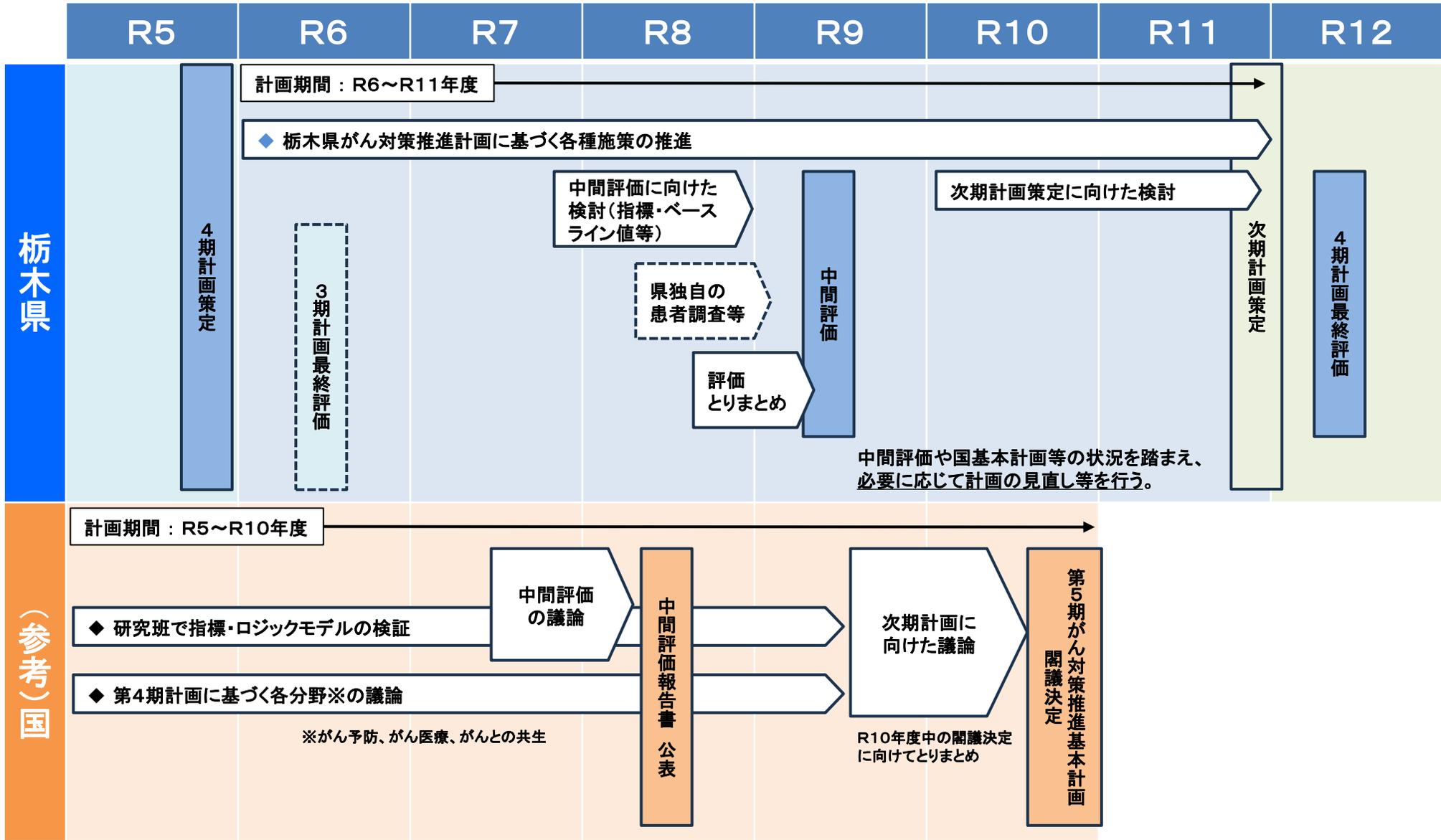
- ア 患者支援の充実
- イ 医療提供体制の充実
- ウ 保育環境・教育環境の充実
- エ 相談支援・情報提供等の推進

(2) 高齢者のがん対策

IV がん対策を推進するために必要な基盤整備

- 1 人材の確保及び育成等 2 がん教育・普及啓発の推進 3 がん登録等の利活用 4 患者・市民参画とデジタル化の推進

栃木県がん対策推進計画(4期計画)のスケジュールについて



栃木県がん対策推進計画(4期計画)の進捗評価について

全体目標、分野別目標及び個別目標と各施策の関連性を明確にし、PDCAサイクルの実効性を確保するため、ロジックモデルを活用した評価を行い、必要に応じてその結果を施策に反映する。

栃木県がん対策推進計画(4期計画)ロジックモデルの概要

全体目標

県民一人一人ががんの理解を深め、がんの克服を目指す社会



施策

栃木県がん対策推進
計画に基づく取組

個別
施策

アウト
プット
指標

31項目

個別目標

目的を達成するためにクリアす
べきステップ、ゴール

中間
アウトカム

中間
アウトカム
指標

7項目

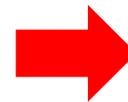
分野別目標

あるべき姿

分野
アウトカム

分野
アウトカム
指標

5項目



I がんの予防及び早期発見の推進

【分野別目標】がんによる死亡率の減少

指標	計画策定時		現状値		目標値		
がんの75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対) 出典:国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」	栃木県 (全国値)		栃木県 (全国値)		減少		
	全がん	67.9	67.4	全がん		65.8	64.7
	胃がん	7.7	6.6	胃がん		6.0	5.5
	大腸がん	9.7	9.6	大腸がん		10.8	9.8
	肝がん	3.7	3.7	肝がん		3.3	3.2
	肺がん	11.3	11.9	肺がん		9.9	11.0
	乳がん	9.5	9.9	乳がん		10.0	10.0
	子宮がん	5.9	4.9	子宮がん		4.6	4.9
	【R3(2021)年】		【R6(2024)年】				
5年相対生存率 <u>2012年症例以降は</u> <u>5年純生存率に変更</u> 出典:国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」	栃木県 (全国値)		栃木県 (全国値)		上昇		
	全がん	63.9%	64.1%	全がん		—	—
	胃がん	62.7%	66.6%	胃がん		61.3%	63.5%
	大腸がん	68.0%	71.4%	大腸がん		66.8%	67.2%
	肝がん	33.0%	35.8%	肝がん		31.8%	33.7%
	肺がん	32.6%	34.9%	肺がん		31.7%	35.5%
	乳がん	93.6%	92.3%	乳がん		90.0%	88.7%
	子宮がん	79.3%	78.7%	子宮がん		77.2%	75.9%
	【2009-2011年】		【2012-2015年】				

I がんの予防及び早期発見の推進

【個別目標】がんの予防及び早期発見ができています

指標	計画策定時	現状値	目標値	
がんの年齢調整罹患率 (人口10万対) 出典:国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」	栃木県 (全国値) 全がん 377.5 387.4 胃がん 41.9 41.6 大腸がん 57.6 58.2 肝がん 12.1 12.0 肺がん 39.5 42.4 乳がん 100.0 100.5 子宮がん 33.9 34.3 【R1(2019)年】	栃木県 (全国値) 全がん 370.6 379.0 胃がん 38.1 36.7 大腸がん 57.7 57.1 肝がん 10.5 10.9 肺がん 35.9 40.8 乳がん 101.4 102.3 子宮がん 34.7 35.5 【R3(2021)年】	減少	
	栃木県 (全国値) 全がん 52.9% 54.6% 【R1(2019)年】	栃木県 (全国値) 全がん 52.2% 53.7% 【R2(2020)年】		上昇
	早期がんの割合 (全国がん登録・進展度・総合・全部位) ※上皮内と限局の割合 出典:栃木県のがん 全国がん登録 罹患数・率 報告			

Ⅱ がん医療の充実

【分野別目標】すべてのがん患者の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

指標	計画策定時		現状値		目標値
身体的な苦痛を抱えていると思わない がん患者の割合 出典：患者体験調査	栃木県 60.8% 【H30(2018)年】	(全国値) 56.1%	栃木県 65.4% 【R5(2023)年】	(全国値) 66.0%	上昇
精神心理的な苦痛を抱えていると思わない がん患者の割合 出典：患者体験調査	栃木県 65.1% 【H30(2018)年】	(全国値) 62.1%	栃木県 69.9% 【R5(2023)年】	(全国値) 73.8%	上昇

Ⅱ がん医療の充実

【個別目標】がん医療が充実している

指標	計画策定時	現状値	目標値
<p>がんの診断・治療全体に対するがん患者の総合的評価平均点 ※10点満点</p> <p>出典: 患者体験調査</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>8.0点 8.0点</p> <p>【H30(2018)年】</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>8.1点 8.2点</p> <p>【R5(2023)年】</p>	<p>上昇</p>
<p>納得のいく治療を選択できたと思うがん患者の割合</p> <p>出典: 患者体験調査</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>75.8% 79.6%</p> <p>【H30(2018)年】</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>— 73.0%</p> <p>【R5(2023)年】</p>	<p>上昇</p>
<p>がん診療連携拠点病院の診療実績</p>	<p>栃木県</p>	<p>栃木県</p>	<p>モニタリング値</p>
①院内がん登録数	①12,049件	①13,046件	
②手術件数	②9,353件	②9,085件	
③薬物療法患者数	③19,039人	③17,149人	
④放射線治療患者数	④3,083人	④3,173人	
⑤緩和ケアチーム新規患者数	⑤1,128人	⑤1,355人	
<p>出典: がん診療連携拠点病院 現況報告</p>	<p>【R3(2021)年】</p>	<p>【R6(2024)年】</p>	

Ⅲ がん患者等を支えるための環境づくり

【分野別目標】がんになっても安心して暮らすことができる社会の構築

指標	計画策定時	現状値	目標値
現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合 出典：患者体験調査	栃木県 (全国値) 81.0% 70.1% 【H30(2018)年】	栃木県 (全国値) 77.3% 79.0% 【R5(2023)年】	上昇

Ⅲ がん患者等を支えるための環境づくり

【個別目標】がん患者やその家族を支える環境が整っている

指標	計画策定時	現状値	目標値
<p>家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると 感じているがん患者・家族の割合</p> <p>出典：患者体験調査</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>42.7% 47.1%</p> <p>【H30(2018)年】</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>49.6% 44.1%</p> <p>【R5(2023)年】</p>	<p>上昇</p>
<p>がんやがん治療に伴う身体の苦痛や気持ちのつら さにより、日常生活を送る上で困っていることがない と感じているがん患者の割合</p> <p>出典：患者体験調査</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>74.0% 69.5%</p> <p>【H30(2018)年】</p>	<p>栃木県 (全国値)</p> <p>74.1% 75.7%</p> <p>【R5(2023)年】</p>	<p>上昇</p>